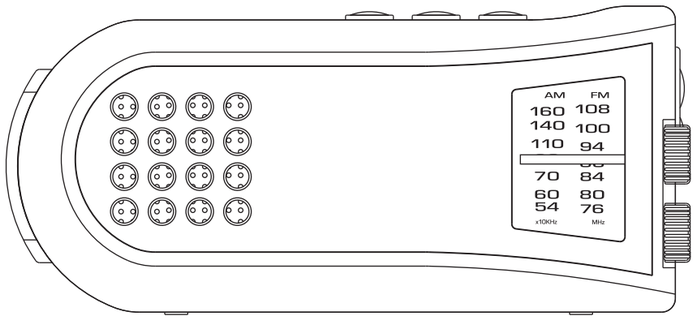
DRETEC

PR-318

手回しケータイ充電ラジオ
取扱説明書・保証書

この度は、当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。この製品を末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。



製品仕様

※使用環境・使用状況によって電池持続時間は変化します。

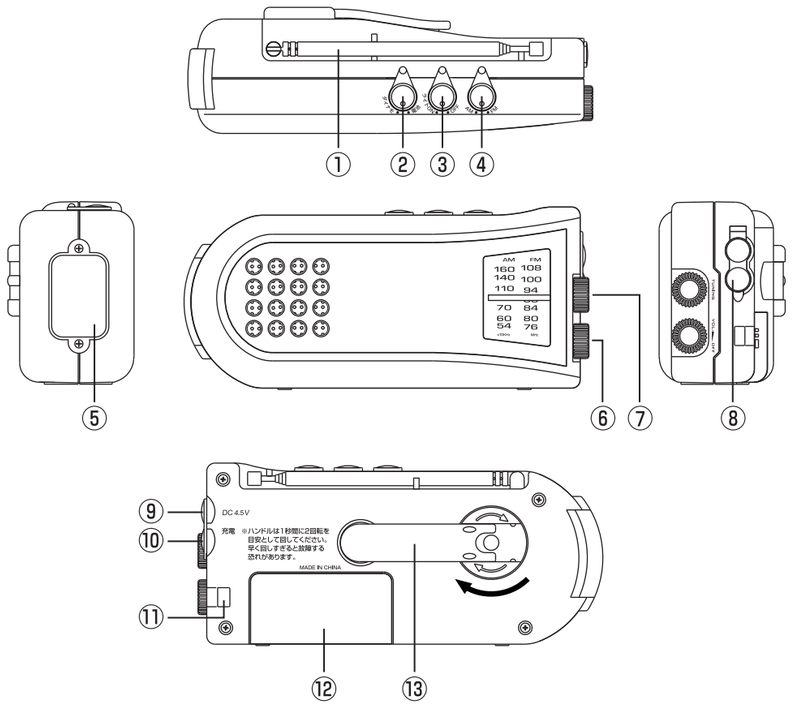
3種電源方式	● 内蔵充電池（NiMH）電圧3.6V（電池容量 300mAh） ● ACアダプタ（別売）電圧4.5V（電流値150mA） ※プラグサイズが外径 3.5φ／内径 1.3φのACアダプタをご使用ください。 ※ACアダプタはラジオ電源専用です。LEDライトでのご使用や各種充電にはご使用になれません。 ● 単4形乾電池×2個（別売）
受信周波数	AM：540～1600ｋHｚ FM：76～108MHｚ
スピーカー	口径40mm
スピーカー最大出力	380mW
電池持続時間	ラジオ使用時　：約10～15時間（マンガン乾電池使用時） ：約35～40時間（アルカリ乾電池使用時） LEDライト使用時：約35～40時間（マンガン乾電池使用時） ：約55～60時間時間(アルカリ乾電池使用時)

各部の名称

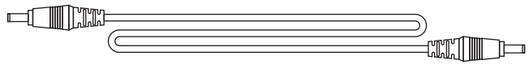
梱包品の確認

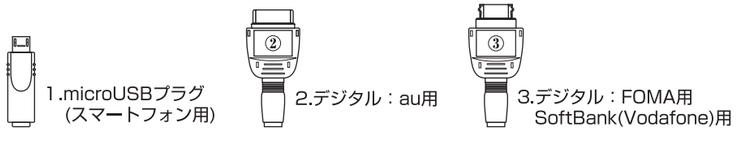
・本体　・本取扱説明書・保証書　・携帯電話接続コード　・携帯電話接続プラグ３種
・ストラップ

● 本　体



① アンテナ
② 電源切換スイッチ（ダイナモ発電／電池）
③ 「ライトON／OFF」スイッチ
④ 「AM／FM」切換スイッチ
⑤ LEDライト
⑥ ラジオ電源／音量ダイヤル
⑦ 選局ダイヤル
⑧ ジャックカバー
⑨ ＤＣ（直流電源）ジャック
⑩ 携帯電話充電ジャック
⑪ ストラップ穴
⑫ 電池カバー
⑬ ダイナモハンドル

● 携帯電話接続コード

● 携帯電話接続プラグ



※ＤＣ（直流電源）ジャックについて
ACアダプタ（別売）を使えば家庭用のコンセントから電源をとることができます。極性がセンター「+」に対応するDCプラグ〔プラグサイズ：3.5φ（1.3φ）〕を使った電圧DC4.5V、電流値150mAのACアダプタを使用してください。電圧、電流値、極性を間違えないよう、十分ご注意ください。
※ACアダプタでの充電はできません。

保証規定

●次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災地変等による故障または損傷。
※ご使用上に生じる外観の変化。
※本保証書に販売店、およびお買上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
※本保証書のご提示がない場合。
※一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
●有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。
●お買い上げ後１年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
●この保証書は本書に明示した期間において無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
●保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
対象部品：本体
保証条件：持込修理
保証期間：**お買い上げ日より１年以内**
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

保証書	
	お買い上げ年月日
	お買い上げ店
	お名前
	ご住所
	お電話番号

輸入発売元 株式会社ドリテック　〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター

フリーコール **0120-875-019** URL：http://www.dretec.co.jp

（受付時間：月～金10：00～12：00, 13：00～16：00）
※祝祭日および当社指定休日を除く

製品についてのお願い事と注意

●本製品は防水・防滴構造ではありませんので水のかかる場所でのご使用は避けてください。
●高温や磁気の多い場所に置かないでください。
●加熱、分解、充電、改造、火中でのご使用は避けてください。
●落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
●長時間使用しないときは乾電池をはずしてください。
●ラジオ等使用していないとき（電源が入っていないとき）はＡＣアダプタをＤＣジャックからはずしておいてください。故障の原因になることがあります。
●ラジオは高い建物が並ぶところ、鉄筋コンクリートでできた建物の中、電波発信場所からかなり遠い地域では電波がキャッチできないことがあります。
●建物内部では電波が弱くなります。雑音が気になるときはなるべく窓際に置いてください。
●よい受信状態で聴くには、アンテナをのばし、本体の向きで調節してください。
※アンテナは回転しませんので、無理な方向に曲げないでください。

お手入れ方法について

本体をかたく絞ったふきんで拭いてください。汚れがひどいときは中性洗剤を布につけて拭き取ってください。このときシンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。

電池の入れ方について

1）電池カバーをスライドさせてはずします。(図１参照)
2）新しい単4形乾電池2本を「＋」「－」の表示に合わせて正しく入れてください。(図２参照)
3）電池カバーをスライドさせて閉じてください。(図１参照)
※電池は新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。また、同一ブランドの電池を使用してください。
※電池を廃棄するときはお住まいの自治体の指示に従ってください。

電池カバーはスライド式です。無理にはめるとツメが折れるおそれがあります。

図1

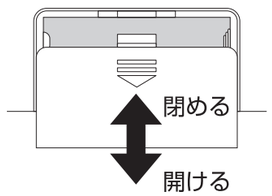
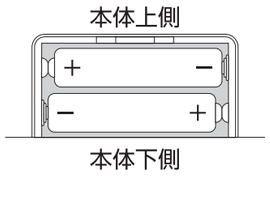


図2



⚠電池についての警告

●ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火に投じないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
●アルカリ電池の場合、万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合には、きれいな水で洗い流し、目に入ったときにはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
●電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
●電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

⚠電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。
※　電池の極性（＋・－）を正しく入れてください。
※　使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
※　長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。

電源の切換えについて

電源切換スイッチで電源を切換えることができます。ダイナモ発電する際には「ダイナモ」に合わせ、乾電池を使用する際には「電池」に合わせてください。

LEDライトのオン/オフについて

●ライトの使用方法
「ライトON／OFF」スイッチでLEDライトの入・切をします。

ラジオの使用方法について

●ラジオの使用方法
1）ラジオ電源／音量ダイヤルを反時計回りに回せば“カチッ”と音とともに電源が入ります。音量はそのままダイヤルで調節してください。（図３参照）
2）「AM／FM」切換スイッチでＡＭまたはＦＭの聴きたいバンドを選びます。(図４参照)
3）選局ダイヤルで聴きたい放送局を選局してください。（図５参照）
4）ラジオを切るときはラジオ電源／音量ダイヤルを時計回りに“カチッ”と音がするまで回してください。

図3

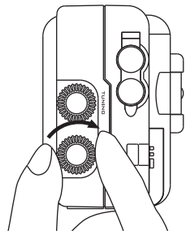


図4

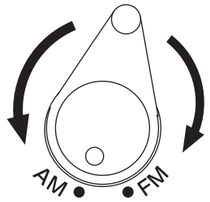
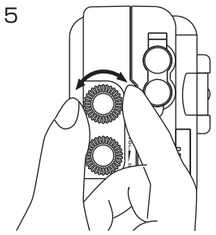


図5

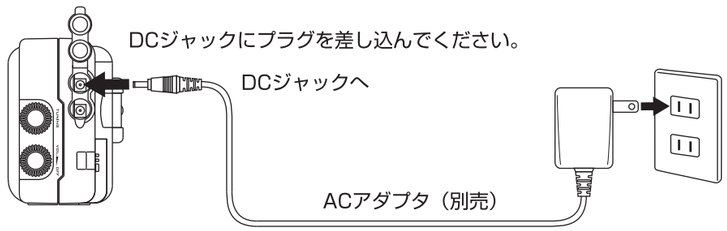


●ACアダプタ（別売）でラジオを聞く場合

1）ACアダプタをコンセントに差し込みます。
2）ジャックカバーをはずし、ACアダプタのプラグを本製品のＤＣジャックに接続します。

ACアダプタでの携帯電話・内蔵充電池への充電はできません。

DCジャックをACアダプタに接続した場合の使用条件はラジオの使用のみを目的としているため内蔵充電池への充電はできません。

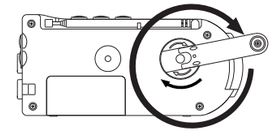


内蔵充電池を長持ちさせるため、通常使用時はACアダプタ（別売）または乾電池のご使用をおすすめします。内蔵充電池はニッケル水素充電池を使用しております。一般的によく使われる充電池ですが、充電はなるべく使い切ってから行うようにすることで、より長く性能を保つことができます。

本体の充電について

●ダイナモハンドルを使用した充電方法
1）LEDライトとラジオの電源を切ってください。電源が入っている場合、電力を消耗してしまいますので、十分に充電がされません。
2）ダイナモハンドルを時計回りの方向に回し続けると充電されます。
※1秒間に２回転のスピードで回してください。
※ハンドルは早く回しすぎると故障したり、充電しなくなるおそれがあります。
※回転中、空回りが感じられた場合は充電されていない場合があります（過剰充電を避けるため）。回転速度を調整しながら回してください。

ハンドルは時計回りの方向に回してください。

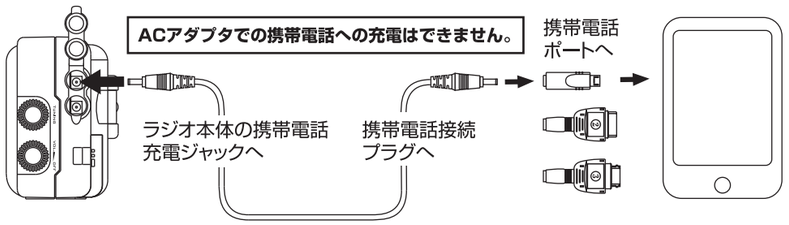


2回転/秒の速度で３分間充電した場合		
ラジオを聞く	約20分	中位の音量の場合
LEDライトを点灯	約30分	照度20lux時までの目安(LED光源から50cmの距離)

携帯電話・スマートフォンの充電について

（この充電は緊急時のご使用を目安としています。）

1） 付属の携帯電話接続コードの一方を本体のジャックカバーを開け、携帯電話充電ジャックに差し込み、他のもう一方を付属の携帯電話接続プラグ（携帯電話の機種にあったものを１～３から選んでください）に差し込みます。
2）携帯電話接続プラグを携帯電話に接続します。このとき携帯電話接続プラグは表裏の形状が異なりますので正しい方向で確実に差し込んでください。
※携帯電話の充電が残っている場合は電源を切ってください。
3）ダイナモハンドルを時計回りの方向に１秒間に２回転のスピードで回してください。
※携帯電話接続コードを差し込んだとき、回路上の調整によりハンドルの回転力が軽くなりますが、これは故障ではありません。
※乾電池、ACアダプタ（別売）からの充電はできません。
※携帯電話の機種によっては充電できない場合があります。
※携帯電話機に登録したメモリー等は、必ず控えをとってからご使用ください。万一、メモリーが消失、破損しましても当社では一切責任を負いかねます。ご了承ください。
※携帯電話接続プラグは上下を確認し、まっすぐ入れてください。また、差し込み前に携帯電話機の充電用ジャックおよび充電用プラグにほこり、水分、異物等が付着していないことをご確認ください。故障、破損の原因になります。



2回転/秒の速度で３分～４分間充電した場合		
携帯電話	通話時間	約１分～２分
	待受表示時間	約２分～４分
2回転/秒の速度で5分～7分間充電した場合		
スマートフォン	通話時間	約１～２分
	待受表示時間	約10分

※iPhoneへの充電はできません。
※携帯・スマートフォンの持続時間は周囲の環境、機種およびその使用状態や設定などによって異なります。持続時間の値は代表的な機種の測定に基づいた目安です。
※完全に放電した（充電を使い切っている）状態の携帯電話、スマートフォンへの充電はできません。
※機種にもよりますができるだけ長め（5分～10分間）に充電してください。